

SDGs達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市下新城中野字街道端西

241-438

名 称 公立大学法人秋田県立大学

代表者 理事長 小林 淳一

公立大学法人秋田県立大学は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた取組方針等と目指す姿

本学は、「次代を担う有為な人材の育成と、開かれた大学として地域の持続的発展に貢献する」ことを理念としており、機械・電気・電子・情報・建築・経営工学の幅広い産業分野におけるグリーンイノベーションを志向した先端的科学技術の教育研究と、食・農・林、さらにはそれらを取り巻く環境の持続可能性の構築及び、人・地域の持続的発展を目指して地域の多様で豊かな生物資源に関する教育研究を深化させます。これらの教育研究の成果を結集した秋田版スマート農業では、農業改革をはじめ関連する製造、情報通信業等の産業振興へ波及する取組を行い、人口減少・少子高齢化が進む秋田県において、持続可能で環境改善も進む Society5.0 の実現に貢献していきます。SDGsは、その実現に秋田県立大学が必要とされており、秋田県立大学にとっても必要な目標です。引き続き地域の皆様と共に目標達成を目指します。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4年3月18日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 ☑環境	教育においては、SDGsを21世紀型教養の一つと位置づけ、教育課程全体を通底する理念としてSDGs推進の視点を取り入れるとともに、各専門分野においても、スマート農業、DXなど、先端的なSDGs推進の技術や知見を教授し、SDGs実現に貢献する人材を養成する。	SDGs及びデータサイエンスに関する素養と、先端的科学技術や生物資源に関する専門の知識・技能を身につけ、持続的な社会の発展に貢献できる人材を輩出する。		1 4 10

<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	研究においては、クリーンエネルギーを用いて動く高性能モーター、秋田版スマート農業、DXなど、多様な専門分野でグリーンイノベーションを志向した研究開発を遂行する。また、食・農・林とそれらを取り巻く環境の持続可能性の構築と、人・地域の持続的発展を目指して地域の多様で豊かな生物資源に関する研究を深化させる。	秋田版スマート農業、航空機用高性能モーターなど、Society5.0 の実現に貢献する研究開発を行い、社会実装に繋げる。 さらに、物質環境の適正化や生態系機能評価、最新技術を駆使した環境保全型農業の推進による水質改善や化石資源から循環型バイオマス資源への転換等を通じた気候変動対策、さらには機能性食品開発等による健康寿命の増進など、人や地域の持続可能な発展をめざす。	7 9 15
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	社会貢献については、各専門分野のSDGs に関する教育研究の成果により、グリーンな地域作りや産業振興に協力していく。また、SDGs の実践を可視化し、公開講座等を通じて県民への啓発に努める。	SDGs に関する大学の知見に基づいて、地域のまちづくり、企業の技術開発等への支援、スマート農業指導士等の人材養成、小中学生向け学習ゲームの考案など、多様なニーズに応えていく。	4 9 11

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基礎とつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	